iwata

取扱説明書（国内販売用）

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告および注意事項、取扱い方法について記載しています。ご使用前に必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。
本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

■エアーブラシ

Hi-Line
Hi-Control of Hi-Precision Work
iwata

HP-TH

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。
使用時に不用意に塗料が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。
⚠ 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う恐れが想定されることを示します。
⚠ 注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負うまたは物的損害の発生する恐れが想定されることを示します。
重 要	機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。 尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものです。 国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

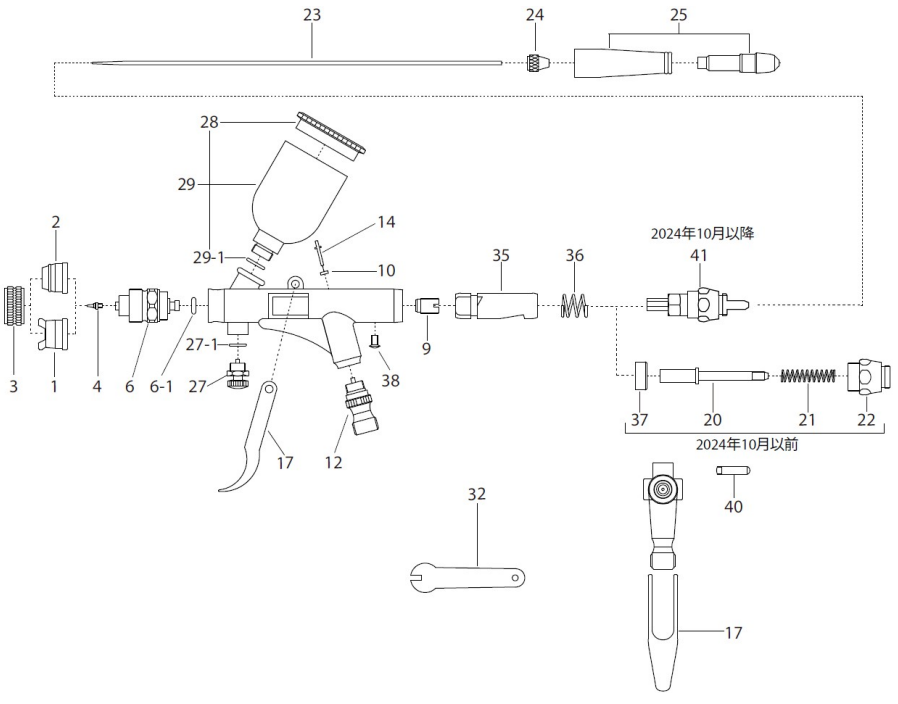
■ 主要仕様

形 式	塗料 供給方式	噴霧方式	ノズル口径 φ(mm)	容器容量 (mL)	**推奨**吹付圧力 (MPa)	備 考
HP-TH	重力式 センターカップ	丸吹き 平吹き	0.5	15	0.17 － 0.24（丸吹き） 0.21 － 0.28（平吹き）	(1)トリガーアクション (2)丸吹き・平吹きキャップ付属 (3)センターカップ付属(※1) (4)空気量・塗料噴出量調整ツマミ付

仕様補足:
(1)使用温度範囲:5～40℃ (2)最高使用圧力:0. 68 MPa
(3)**推奨**吹付空気圧力は、押しボタンを押し空気を流した時の吹付空気入口の圧力です。 (4)吹付空気入口のネジ径は G1/8 です。

備考補足:
(1)別売りのセンターカップで容量の変更が可能です。

■ 部品構成



No.	品 名
1	エアーキャップ(平)
2	エアーキャップ(丸)
3	キャップリング
◆ 4	ノズル
6	ヘッド
◆ 6-1	ヘッドOリング
◆ 9	ニードルパッキンネジ
◆ 10	ピストンOリング
12	エアーバルブセット
14	バルブロット
17	トリガー
20	ニードルチャック
21	ニードルバネ
22	スプリングケース
◆ 23	ニードル
24	ニードル止めネジ
25	プリセットキャップセット
27	空気調整ツマミ
◆ 27-1	Oリング
28	カップフタ
29	センターボトル
◆ 29-1	Oリング
32	スパナ
35	スライドカム
36	スライドカムバネ
37	胴体リング
38	胴体リング止めネジ
40	トリガー止めネジ
41	ニードルチャックセット

◎部品をご注文の際は、エアーブラシの形式および品名をご指定ください。
◎エアーブラシ形式は、本体に表示されています。
◎開封時、破損や欠品がないことを確認してください。
◎欠品、輸送上の損傷がある場合は、危険防止のため使用せず
ご購入先または弊社支店・営業所までご連絡ください。

◆印は消耗部品です。
※№32 スパナは、№4 ノズル取外し時
(洗浄及び交換)に使用する専用部品です。

■ 安全にご使用頂くための警告事項

⚠ 警 告

火災と爆発

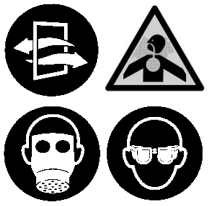
1. 吹付作業場は、火気厳禁です。
   ・塗料は引火性があり火災の危険性があります（ラッカー、セラックスワニスなどの有機溶剤系）
   ・たばこ、点火、電気機器等、引火の恐れがあるものは、必ず避けた所でご使用ください。
2. 次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。
   化学反応により、本体（アルミニウム部分）にクラック、溶解が発生します。
   不適合溶剤：塩化メチル、塩化エチル、二塩化メチレン、二塩化エチレン、
   四塩化炭素、トリクロルエチレン、1.1.1 トリクロロエタン 等
   （特殊な塗料やシンナーは充分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを提出する用意があります。）

機器誤用

1. ボディペインティング、ネイルアート等の専用塗料で吹付する用途以外、人体や動物に
   向けて絶対にスプレーしないでください。目や皮膚の炎症、人体への危険があります。
2. 最高使用圧力以上でのご使用は絶対に避けてください。エアーブラシが、破損・破裂し、非常に危険です。
3. 洗浄、分解、保守作業をする前および作業中断時は、必ず塗料と空気の圧力を逃がしてください。
   圧力が残っていますと、誤作動、洗浄液の飛散により人体に危険があります。圧力を逃がす方法は
   エアーブラシへの圧縮空気の供給を停止し、トリガーを軽く引くことにより行います。

人体保護

1. 吹付作業は、換気扇や塗装ブースを使用し、換気の良いところで使用してください。
   換気が不十分ですと有機溶剤中毒や引火の危険が増えます。
2. 常に適切な服装または保護具を着用してください（眼鏡、マスク、手袋）。
   目や皮膚に洗浄液等がつき炎症を起こします。目や皮膚に異常を感じたら
   直ちに医師の治療を受けてください。
3. 塗装作業中に疲れを感じた場合は、適時休憩をとってください。
   長時間の使用にて何度もトリガーを引くことで、腱鞘炎になる恐れがあります。



その他

1. 製品の改造はしないでください。十分な性能が発揮できないばかりか故障の原因となります。
2. 食品用や化学薬品用には使用しないください。塗料通路内部の腐食による事故発生や異物混入による
   健康障害の恐れがあります。
3. 異常を発見したら直ちに使用を停止して原因を調査してください。異常が解決されるまで再使用しないでください。

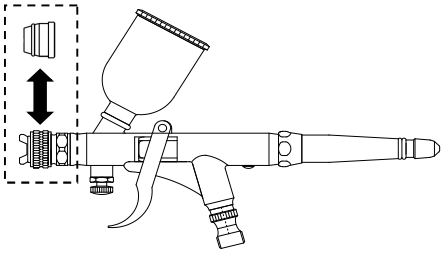
■ 使用方法

● 接続

⚠ 注 意

・エアーフィルタを通した綺麗な圧縮空気の使用を推奨します。
塗装作業に使用する空気が汚れていると、塗装不良を起こします。
・購入後初めてご使用の場合は、塗料通路内部の防錆油を取り除くために、洗浄液を吹き、内部の洗浄を行なってください。
防錆油が残っていると、はじき等の塗装不良の原因となります（はじき：塗膜が押しのけられたような凹みが生じる現象）
・エアーホースや塗料容器は、エアーブラシにしっかり装着してください。
エアーホースの外れや塗料容器の落下により、人体に傷害を起こす恐れがあります。

1）エアーホースは、エアーブラシ専用ホースを使用してください。内径 ϕ2 × 外径 ϕ4mmチューブ（HPA-SH32）等
2）**推奨**吹付圧力は、丸吹き：0.17～0.24MPa（平吹き：0.21～0.28MPa）の範囲です。一定圧力の空気を取り出すためには空気減圧弁、空気圧縮機から出る水、油、ホコリを除去するためにはエアーフィルタを使用してください。
※HP-TH は別売りの、HPA-LJ（ロングジョイント）または HPA-TG（トリガーグリップ）または HPA-MGF（ミニグリップフィルタ）を一緒にご使用いただくとグリップ感が向上します（個人差があります）。



エアーキャップ（平）キャップまたは
エアーキャップ（丸）を吹付用途に応じて
装着してください。

（別売り） エアーホース — 空気減圧弁 — エアーフィルタ — 空気圧縮機

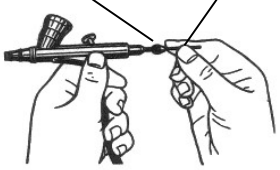
エアー漏れがないよう、各接続部をしっかり締めてください。

●吹付

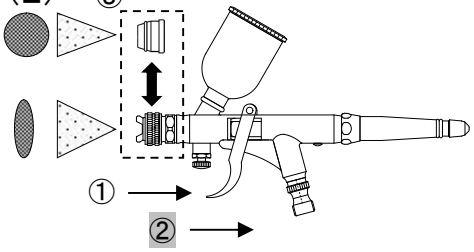
重　要

・お使いの塗料の使用方法・注意事項をよく読み、 その指示を守ってください。
・塗料の粘度が高いと、ノズルの詰まりや吹付不良の原因になります。希釈には充分な注意をしてください。
・カップ内で塗料の希釈を行わないでください。
・ノズルキャップ、ノズルの内径には、絶対キズを付けないでください。吹付状態が悪くなる原因となります。
・プリセットハンドルは、ニードルの引き代を調節しながら塗料噴出量を調節するものです。軽くねじ込み、当たった位置がニードル全閉の位置です。決してプリセットハンドルを全閉の位置から締め込まないでください。ノズルの破損の恐れがあります。

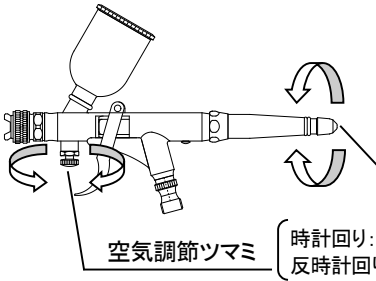
（1）　ニードル止め　　ニード



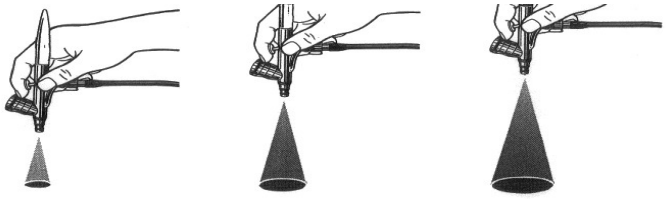
（2）



（3）



（1）使用前にニードル止めネジをゆるめ、ニードルをノズルに当たるまで静かに押し込み、ニードル止めネジを再び締めておきます。洗浄液をカップに入れ、塗料通路を洗浄してください。
（2）吹き始めは、
①トリガーを引くと、先ず空気を出します。
②さらにトリガーを引くと、塗料が噴出します。
※吹き終わりは、必ずトリガーから指を離してください。
③エアーキャップによってパターン形状が変わります。
・エアーキャップ(平)は楕円形になります
・エアーキャップ(丸)は円形になります。
（3）プリセットハンドルや空気調節ツマミで、塗料噴出量や空気量を調整できます。
（4）エアーブラシを塗装面に近づけたり離したりすると下図のようにパターン幅が変わります。



■ 保守・点検

● 保守

⚠警　告

・安全にご使用いただくための警告事項の機器誤用3項に従い、エアーの圧力を完全に逃がしてから作業してください。圧力が残っていますと、誤動作、洗浄液の飛散により人体に危険があります。
・十分理解され、熟達された方が行ってください。

保守時の作業手順	重　要
1．残った塗料または塗料を他の容器に移した後、塗料通路及びエアーキャップセットの洗浄を行います。塗料通路の洗浄は少量の洗浄液またはシンナーを吹き付けて行います。	1. 洗浄不良はパターン形状や粒子の不具合の原因となります。
2．ニードルを引き抜き、付着物を取り除きます。洗浄後はニードルがノズルに当たるまで戻します。 ・各部の洗浄は、洗浄液で浸したブラシで行い、ウエス等で拭き取ります。	2. エアーブラシ全体をシンナー等の液中に浸さないでください。 長時間浸漬した場合、構成部品の損傷の原因となります。 なお、洗浄時にはエアーキャップ、塗料ノズルの各噴出穴及びニードルは絶対にキズを付けないでください。
3．分解する前には塗料通路内部を十分洗浄します。	3. 塗料ノズルを外す時は、シート部保護のため引金を引き、ニードルを引いた状態で行ってください。 塗料ノズル先端V溝部は落下やぶつけで変形させないよう充分に注意してください。また、逆に塗料ノズルの先端で手指を傷付けないよう充分に注意してください。

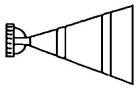
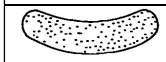
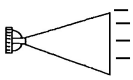
● 点検

点　検　箇　所	部　品　交　換　基　準
1. キャップおよびノズルの各穴の通路	・つぶれ、変形がある場合
2. パッキン、Oリング類	・変形、摩耗の場合
3. ノズル、ニードル間のシート漏れ	・ノズル、ニードルの洗浄を十分行っても、漏れがある場合交換 ・ノズル交換の際、ノズル専用スパナを使い、加減しながら適度に締め付けてください。他の工具の使用は、ネジ折れや芯狂いの原因となります。

● 故障と対策

状　況	発生箇所	チェック箇所	原　因	対　策			
				締め増し	調整	洗浄	部品交換
塗料漏れ	エアーブラシ先端部	ノズル ～ ニードル	シート面のゴミ・キズ・摩耗			○	○
			ノズル締め付け不適	○			
		ニードルバネ ～ スプリングケース	ニードルバネのヘタリ				○
			ニードルパッキンネジのゆるみ	○			
		ニードル ～ ニードルパッキンネジ	ニードルへの塗料固着によるニードル戻り不良		○	○	
		ニードル ～ ニードル止めネジ	ニードル止めネジのゆるみ	○			
	押しボタン部	ニードルパッキン	ニードルパッキンのキズ、摩耗				○
		ニードルパッキンネジ	ニードルパッキンネジのゆるみ	○			
塗料出ず	エアーブラシ先端	ノズル	穴の詰り、ゴミ、固着		○		
		ニードル止めネジ	ゆるみ	○			
		ニードルキャップ～ノズルキャップ	内部の汚れ			○	
		ニードル	先端塗料固着			○	

● 不具合パターンと対策

パターン	原　因	対　策
 息切れ	1) ノズルと本体のテーパーシート間より空気が混入。 2) カップセット取付口よりの空気の混入。	1) ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。尚、シート部にキズがある場合は塗料ノズルを交換してください。 2) 取付口の締付けを確かめ完全にしてください。
 三日月	1) 角孔(平吹キャップ先端の角部分(突起部)にあいている孔)に塗料等の固形物が詰まり両角孔からの空気の強さが異なる。	1) 角孔の固形物を除去してください。この際、掃除用ブラシを使用し金属類のものは使用しないでください。
かたより	1) ノズルの外周及びエアーキャップ中心に固形物が付着している。またはキズがある。 2) ノズルの取付が悪い。	1) ゴミ・固形物が付着している場合は、除去してください。又、キズがある場合は、その部品を交換してください。 2) ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。
中くびれ	1) 塗料粘度が低すぎる。 2) 塗料噴出量が多すぎる。	1) 塗料原液を追加し、粘度を高目に調整してください。 2) プリセットハンドルを右に回し噴出量を少なくしてください。
中高	1) 塗料粘度が高すぎる。 2) 塗料噴出量が少なすぎる。	1) うすめ液を追加し粘度を低目に調整してください。 2) プリセットハンドルを左に回し噴出量を多くしてください。
 ｽﾋﾟｯﾄ	1) ノズル・ニードルのシート不良。 2) 一段吹き(空気のみ噴出)代の減少。 3) エアーキャップ内部の塗料汚れ。	1) 洗浄または、ノズル・ニードルのセット交換をしてください。 2) エアーキャップの洗浄をしてください。

■ 保証

・保証期間は、お買いあげの日から5年間です。

販売店が発行する証明書(販売証明書 ・ レシートなど指定のもの)を本書と共に大切に保管し、ご連絡の際は必ずご提示下さい。
ご提示がない場合は保証できない場合があります。

・万一、故障の場合はお買い上げの販売店または弊社支店・営業所までご連絡下さい。

保証期間中は、無償対応となります。ただし弊社にて現品の確認を行ない、商品の不良と判断した場合に限り、無償対応となります。

次の場合は、保証期間内でも、お客様の使用回数が少なくても、お客様のご負担(有償)になります。

・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷 / お客様の取扱上の不注意による故障および損傷 / 消耗品の交換・修理 / 天災、地変、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷 / 純正部品以外の部品が使用されている場合 / 指定の修理店以外による修理がなされている場合 / エアーブラシ以外の用途に使用した場合 / お客様により、商品の改造・分解がされている場合 / 消耗や経年劣化による故障

・保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

【免責事項】

本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次的、派生的または間接的な損害に対する補償はいたしかねますので、予めご了承をお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

https://www.anest-iwata.co.jp/contact

土・日・祝日(当社休日含む)にお問い合わせいただいた場合、翌営業日以降のご回答となります。
各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては当社ホームページをご覧下さい。

アネスト岩田株式会社
〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176
ホームページ https://www.anest-iwata.co.jp
iwata Airbrush ホームページhttps://www.iwata-airbrush-jp.com/

取説 No.T454-03
コード No.08532642